

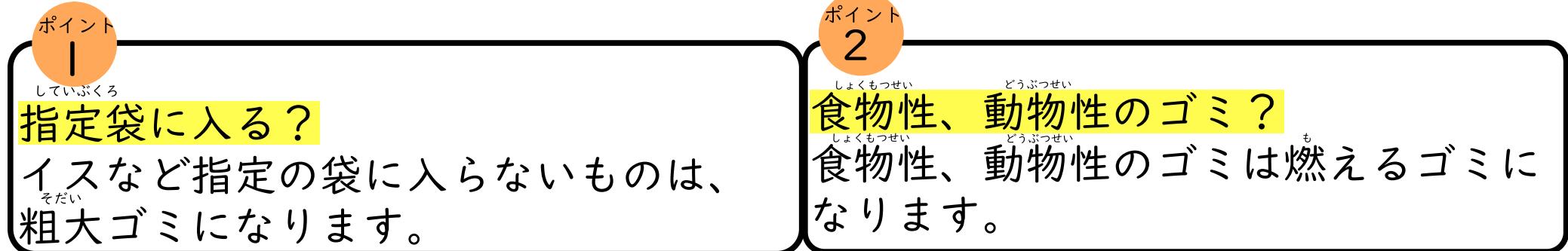
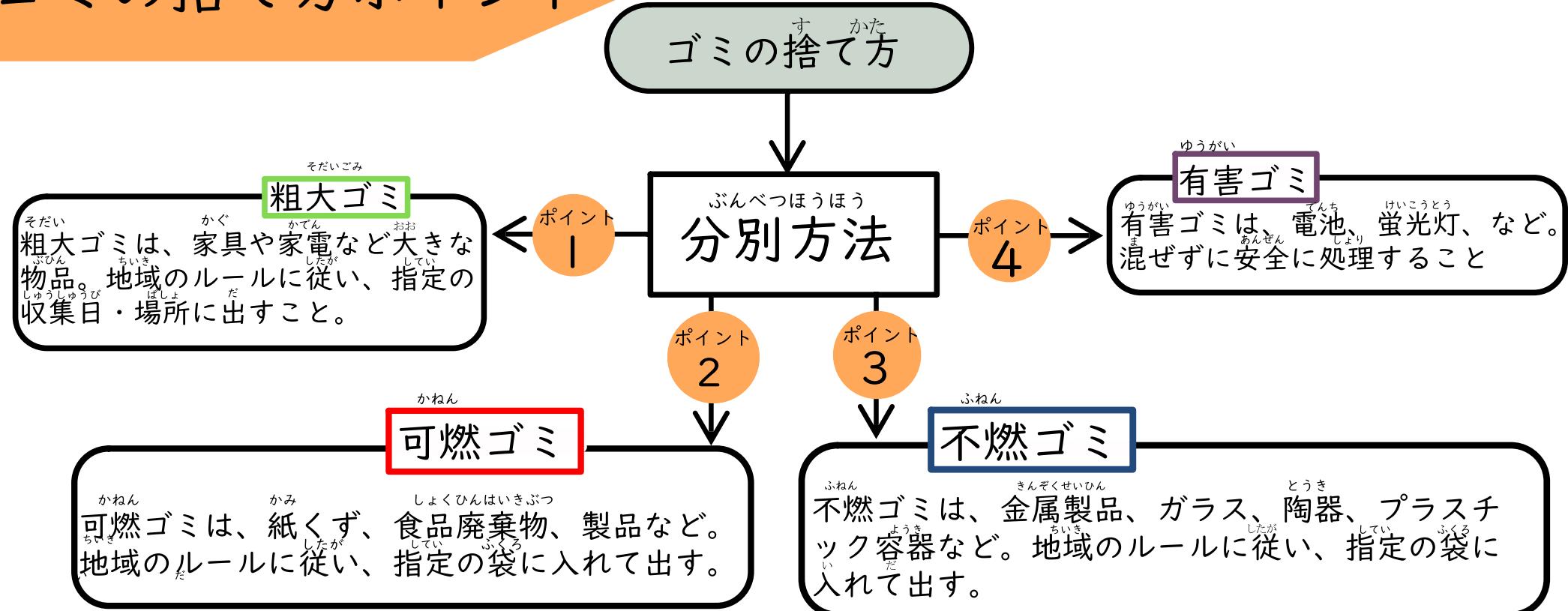
もくじ

ゴミの捨て方のポイント	1~2
危険な物	3
リサイクルについて	4~5



市や地域のルールを守り、決まった日にゴミを捨てましょう！

ゴミの捨て方ポイント



ポイント

3

不燃ゴミと可燃ゴミの区別方法
資源物にならないプラスチックゴミなどのゴミは、不燃ごみになります。
危険物に注意！
刃物は紙などで包み「危険」と書きましょう。

ポイント

4

電池や、水銀体温計・蛍光管？
乾電池や、水銀体温計、蛍光管は有害ゴミです。
出す場所に注意！
有害ゴミは、特定の場所に出します。注意しましょう。

しげんぶつ

かくにん

資源物かゴミかしっかり確認しましょう！

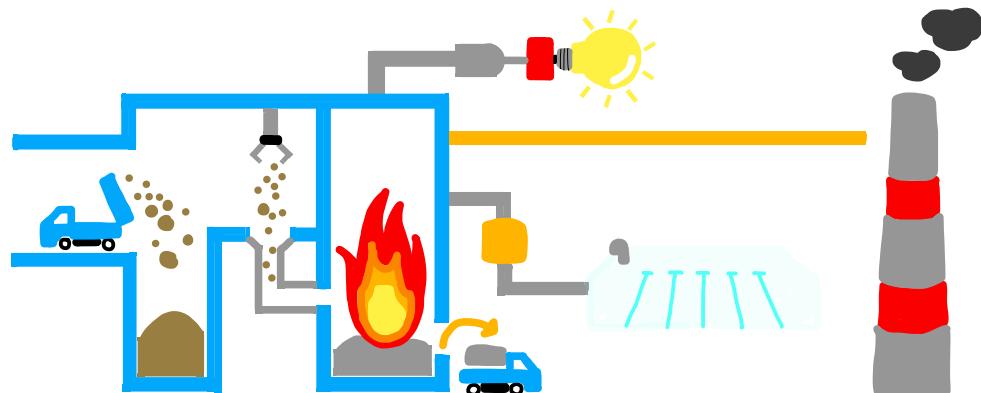
ワンポイント

なぜ分別しないといけないの？

分別が重要なのは、常総環境センターがゴミを「リサイクル」「燃やす」「碎く」で処理し、埋め立て量を削減するためです。不十分な分別は機械故障や作業効率低下を招きます。特にリサイクルには清潔な同素材が必要です。汚れたゴミが混ざるとリサイクル可能なものも汚れが移され再利用できなくなります。



リサイクルのためにも、分別は大切です。



資源ゴミ
もえるゴミ
もえないゴミ

危険な物について

注意

・絶対に、電池をゴミ箱に捨てないでください。

②電池を捨てるためには、市役所の人に渡す。
ボタン電池だけは、販売店に渡す。



他の危険な物

電池以外にも危険なものがたくさんあります。

蛍光管・電池

水銀体温計

スプレー缶

ライター

カッター・がびょう、針など

危険な物△



常総環境センター

①電池をゴミ箱にいれて捨てると、ゴミ処理場で電池が潰され、ゴミ処理場で爆発するから、電池を捨てないでください。
(電池を捨てる方法は②)



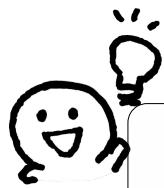
まとめ

・絶対に、電池を捨てない。もし、電池を捨てるなら市役所の人に渡す。ボタン電池は、販売店に渡す。

リサイクル とは？



そもそもリサイクルってなあに？



リサイクルとは、**使い終わったものをもう一度資源にもどし、製品をつくり、循環させること**です。

私たちが使い終わったものを分別してごみ出しごとに、もう一度資源にもどすしくみ（リサイクルルート）にのせることができます。その分ごみを燃やす量と、うめ立てる量をへらすことができます。

私たちの役わりは、

1.ごみの出し方を調べて、どのように分別するかを理解する。

2.ルールを守って、分別してごみ出しごとです。

リサイクルできるもの 何に変わる？

「ガラスびん」



←ワンウェイびん（イメージ）

ガラスびんやアスファルトへ

「アルミ缶」



アルミ缶や

自動車の部品へ

「プラスチック容器・個装」



プラスチックや化学原料などへ

「自動車」



ほとんどは自動車の
部品へ

「家電製品」



てつ
鉄や銅,
アルミなどへ



「スチール缶」



たてもの
建物や橋へ



「ペットボトル」



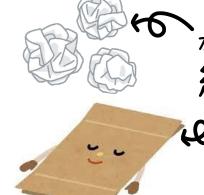
PET

（ペットボトル本体）

ペットボトルや
たまごパックへ



「紙」



「自転車」



てつしげん
鉄資源へ

パソコン



←がめじるし
目印！
きん
金や鉄,
どう
銅など

